

平成30年度 第6学年 英語科 年間指導計画

白岡市立南小学校

・「指導で扱うページ例」をすべて扱う必要はありません。・教材にない言語活動を取り入れることも可能です。

・配当時数は「Hi Friends!」「新教材」の各単元に予め配当された時数。実施時数は「移行措置」の時数に合わせて調整した時数(実際に実施する時数)。

使用教材	単元	実施時数	タイトル・題材	表現(児童の発話例)	語彙(児童が使う語彙例)	単元目標(現行の外国語活動の観点)	主な活動例	授業で扱うページ例	配当時数
We can! 2	1	2	This is me. 自己しょうかい	I like / play(soccer). My nickname is (Ken). I'm from (Shizuoka).	from, nickname, favorite	【コ】好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。 【慣】自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。また、活字体の文字で自分の名前を書いたり、言ったりすることに慣れ親しむ。	・自己紹介をし合う。 ・自分の名前を活字体の文字で書く。	【We can! 2】U1 p2・3 p4 (Let's Play 1)	8
Hi friends! 2	1	3	Do you have "a" ? 言語 文字	Do you have~? Yes, I do. / No, I don't.	アルファベット小文字(a~z) 数字(thirty one, ..., forty, fifty, sixty, seventy, eighty, ninety, hundred)	【コ】進んで、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】31~100の数の言い方や、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。また、活字体の小文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の小文字で表されているものがたくさんあることに気付く。	・身の回りから、あるいは、誌面で見つけたアルファベットの文字の看板や表示をクイズ形式で紹介する。 ・身の回りから、アルファベットの活字体の小文字で表されているものを探す。 *この単元以降、活字体の大文字・小文字に慣れ親しませる。(読む・書く)	【Hi friends! 2】L1 p2~p4	4
Hi friends! 2	2	4	When is your birthday? 行事、月、日付	When is your birthday? My birthday is March eighteenth.	月(January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December) 序数(first, second, ... thirty-first)	【コ】進んで誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な祭りや行事があることに気付く。	・友達の誕生日を調べる。 ・簡単な語句を書き写して、バースデーカードを作成する。 ・やり取りをしてバースデーカードを届ける。	【Hi friends! 2】L2 全ページ	4
Hi friends! 2	3	4	I can swim. スポーツ 動作	I can / can't~. Can you~? Yes, I can. / No, I can't.	動作(play, swim, cook, ride) スポーツ(basketball, soccer, baseball, badminton, table tennis, unicycle) 楽器(piano, recorder)	【コ】進んでできることを尋ねたり、自分のできることやできないことを答えたりしようとする。 【慣】自分についてできる、できないことを表したり、できるかどうかを尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 【気】言語や人、それぞれに違いがあることを知る。	・できること、できないことを含めて自己紹介をする。 ・できるかどうかを尋ねたり答えたりする。 ※好きなことやできることなどを含めた自己紹介をしたり、それを聞いて概要を捉えたりする。	【Hi friends! 2】L3 全ページ	4
We can! 1	5	6	She can run fast. He can jump high. できること	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. (I / You / He / She) (can / can't) (sing well).	動作 (play [soccer / badminton / table tennis / volleyball / shogi /kendama / the recorder / the piano], do [kendo / judo], ride a [bicycle / unicycle], swim, skate, cook, run fast, ski, sing well, jump high), can, can't, he, she	【コ】第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】自分や第三者についてできることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 【気】アルファベットの文字には音があることに気付く。	・第三者についてできることやできないことをクイズ方式で紹介する。 *この単元以降、活字体の文字や表現に慣れ親しませる。(読む・書く)	【We can! 2】U5 p34・35 p38~p40	8
We can! 2	3	5	He is famous. She is great. 人物紹介	I am (Ken). I [like / play] [the violin / baseball]. I (have / want) a new (recorder / a ball). I eat (spaghetti). I study (math). I can (swim / cook / skate / ski / sing / dance).	famous, nut, fresh, old, 身の回りのもの(racket, computer, violin, drum)	【慣】語順を意識して、自分のことや第三者のことについて伝え合う表現に慣れ親しむ。 【気】〈主語+動詞+目的語〉の文の語順に気付く。 *これまで慣れ親しんできた表現について、文構造に気付かせる意図で「新6 U3」をここに位置付けている。	・絵カードを並べて文を作る。 ・語順を意識して、人物当てクイズをつくる。 ※語順を意識して、自分やある人について紹介したり、例を参考に文を書いたりする。	【We can! 2】U3 p18・19 p22・23 p24・25 (できればp20・21)	8
We can! 2	4	6	I like my town. 自分たちの町・地域	We have / don't have (a park). We can (see many flowers). We can enjoy (fishing / shopping / swimming). I want a (library / park). (Sakura) is a nice town.	we, town 施設と建物(amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel), but, so, nature 動作(dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, swimming, ...)	【コ】地域の良さなどについて伝え合おうとする。 【慣】地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現に慣れ親しむ。	・地域にある、あるいは、ない施設等を紹介し、自分たちの町について考えや気持ちを伝え合う。 ・ミニポスターを作成し、それをもとに自分たちの町について発表し合う。 ※地域のよさや願いについて例を参考に語順を意識しながら書いたりする。	【We can! 2】U4 p26~p29 p31(Activity 1) p32	8
Hi friends! 2	4	5	Turn right. 建物、道案内	Where is the school ? Go straight. Turn right. / left.. Stop. Excuse me.	建物など(park, flower shop, hospital, bookstore, restaurant, supermarket, fire station, police station, convenience store, department store, post office, station)	【コ】進んで、道を尋ねたり、道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】英語と日本語での建物の表し方の違いに気付く。	・行きたい場所を尋ねたり、道案内をしたりする。 ・新教材5年生U7から1時間増やして宝物探しをする。	【Hi friends! 2】L4 全ページ 【We can! 2】U7 p50・51 p52か53	4
We can! 2	5	4	My Summer Vacation 夏休みの思い出	I went to (my grandparents' home) I enjoyed (fishing). I saw (the blue sea). I ate (ice cream). It was (fun / exciting / beautiful / delicious).	grandparent, vacation, zoo, 動詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was) 自然(beach, mountain, sea, lake, river) 動作(hiking, camping, fishing)	【コ】進んで、夏休みの思い出(過去のこと)について伝え合おうとする。 【慣】夏休みに行った場所や食べ物、楽しんだこと、感想など過去のことについて表す表現に慣れ親しむ。 【気】英語の書き方の規則に気付く。	・夏休みの思い出を伝え合い、来年度の夏休みを一緒に過ごしたいと思う友だちをたくさん見つける。 ※夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。	【We can! 2】U5 p34~p37 p39・40	8
Hi friends! 2	5	4	Let's go to Italy. 世界の国々 世界の生活	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.	国名(America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain) 動作(eat, see)	【コ】進んでおすすめの国について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。	・おすすめの国のポスターをもとに、おすすめの国を紹介する。 ・行きたい国の国名を書き写して、おすすめの国ポスターを作成する。	【Hi friends! 2】L5 全ページ	4

Hi friends! 2	6	5	What time do you get up? 世界の国々 世界の生活	I get up at seven. What time do you get up?	動作(get up, go to school / bed)	【コ】進んで、自分の一日を紹介したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には時差があることに気付き、様々な生活が営まれていることに気付く。	・自分の一日を紹介しあう。 ・起床、就寝時刻等を尋ね合う。 ・一日の生活に関する簡単な語句を書き写す。	【Hi friends! 2】L6 全ページ	5
We can! 2	7	6	My Best Memory 小学校生活・思い出行事	My best memory is from (sports festival). We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].	best, memory 行事(sports day, school trip, field trip, music festival, volunteer day, drama festival, swimming meet, entrance ceremony, graduation day)	【コ】思い出の学校行事について伝え合おうとする。 【慣】学校行事について表す表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な学校生活があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・思い出の学校行事について尋ねたり答えたりする。 ・思い出のアルバムを作って、それをもとに小学校の思い出を紹介する。 ※小学校生活を振り返って、思い出の学校行事について伝え合ったり、例を参考に語順を意識しながら書いてみる。	【We can! 2】U7 p50～p53 p54・55 p56 p57	8
Hi friends! 2	8	4	What do you want to be? 職業 将来の夢	What do you want to be? I like (animals). I want to be a (vet). I can (play the piano well). I want to be a (pianist). That's (good). Good luck.	be, luck 職業(cook, singer, cabin attendant, vet, zoo keeper, comedian, baker, dentist, artist, farmer, bus driver)	【コ】進んで自分の夢について交流しようとする。 【慣】どのような職業に就きたいか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な夢をもつ同年代の子供たちがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。	・将来の夢について、クイズ方式で伝え合う。 ・どのような職業に就きたいかインタビューする。	【Hi friends! 2】L8 全ページ	4
We can! 1	9	6	Who is your hero? あこがれの人	Who is your hero? This is my hero. (He / She) is good at (playing tennis). (He / She) is a good (tennis player). (He / She) can (cook well). (He / She) is kind / cool / great / strong / gentle / active / brave / funny).	hero, so, because 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・自分があこがれたり尊敬する人について説明し、その人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介する。(文字の有用性を感じさせるために、自分の伝えたい内容のメモを準備し、それをもとに発表する。) ・語と語の区切りに注意して、ある人を紹介している簡単な語句や基本的な表現を書き写す。	【We can! 2】U9 p66・67 p70～72	8
We can! 2	9	6	Junior High School Life 中学校生活・部活動	I like (basketball). I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy? I want to (study hard / read many books / make many friends).	member, team, practice, meet, join, junior, high, us, event, uniform, test	【コ】進んで、中学校生活について伝え合おうとする。 【慣】中学校の部活動や学校行事などについて自分の考えを表す表現に慣れ親しむ。 【気】身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。	・中学校で入りたい部活動や楽しみたい行事について尋ねたり答えたりする。 ・部活動や学校行事を含めて中学校での期待を発表する。 ・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気づくとともに、英語を学習することで世界が広がることを知る(新5U1に触れる)。 ※中学校でやってみたいことを伝え合ったり、中学校生活について書かれている英語を推測しながら読んでみる。	【We can! 2】U9 p66・67 p68・69 p71・72 【We can! 2】U1 (再) p2・3 (Let's Watch and Think)	6